

イノベーション創生センター研究設備及び機器の共同利用に関する取扱規程

2020年1月23日

制定

(趣旨)

第1条 この規程は、関西大学イノベーション創生センター規程第2条第1項第6号の規定に基づき、イノベーション創生センター（以下「センター」という。）に設置された研究設備及び機器（以下「設備等」という。）の学内外の利用者による共同利用について必要な事項を定めるものとする。

(共同利用可能設備等)

第2条 共同利用が可能な設備等（以下「共用設備等」という。）は、センター委員会の議を経てあらかじめ決定する。

(利用者の資格)

第3条 共用設備等を利用できる者（以下「利用者」という。）は、次のとおりとする。

- (1) 関西大学（以下「本学」という。）の教員及び学生
- (2) 本学の教員と研究上の協力関係にある他大学、研究機関等の研究者・技術者
- (3) 企業等の研究者又は技術者であって、センター長が認めた者

(利用の申請及び承認)

第4条 利用者は、次の各号に定める申請書をもって原則として利用を希望する日の2週間前までにセンター長に申請し、その承認を受けなければならない。

(1) 前条第1号に定める者 様式第1号の申請書

(2) 前条第2号及び第3号に定める者 様式第2号の申請書

2 前項の申請は、個人の場合は利用者本人が、団体の場合は責任者が行うものとする。

3 センター長は、第1項の申請があったときは、当該共用設備等を管理する研究室（以下「当該研究室」という。）の研究に支障がない場合に限り、承認するものとする。

4 承認を受けた利用者は、共用設備等の利用に当たっては、当該共用設備等の取扱いに係る注意事項を遵守するとともに、当該研究室の指示に従わなければならない。

(利用形態)

第5条 利用者による共用設備等の利用形態は、次の各号のいずれかによるものとする。

(1) 設備利用

利用者が自ら共用設備等の操作等を行うもの

(2) 委託利用

利用者が本学に共用設備等を活用した受託分析加工を委託し、当該研究室（又は管理者）が操作して試料の分析・測定・加工等を行うもの

(利用上の支援)

第6条 前条第1項第1号による利用者は、共用設備等の利用に当たっては、その操作等について、当該研究室の支援を受けることができる。

(目的外利用の禁止)

第7条 利用者は、申請外の目的で共用設備等を利用し、又は第三者に利用させてはならない。

(利用の承認の取消し等)

第8条 センター長は、利用者がこの規程に違反し、又は共用設備等の利用に重大な支障を生じさせたときは、直ちに利用を停止し、又は承認を取り消すことができる。

(利用報告)

第9条 利用者は、共用設備等の利用終了後、直ちに様式第3号による利用報告書をセンター長に提出しなければならない。なお、提出に当たっては、当該研究室の確認を受けなければならない。

(利用料)

第10条 利用者は、本学の請求後、1カ月以内に利用料を納付しなければならない。

2 前項の利用料の額は、別に定める。

3 第1項の規定にかかわらず、センター長が特に必要と認めたときは、利用料の全部又は一部を免除することができる。

(共用設備等運用に関する経費)

第11条 利用料は、人件費、通信運搬費、光熱水費、保守・修理費用及び消耗品費等、当該研究室の共用設備等の運用及び維持管理に係る経費に限り充てることができる。

2 前項の場合において、他の外部資金を当該共用設備等の維持管理に必要となる保守・修理費用及び消耗品の調達に用いることを妨げず、前項の利用料と合算してこれらの用途に充てることができる。

(免責)

第12条 本学は、共用設備等の利用によって利用者（本学の教員及び学生を除く。）に生じた損害について、利用者に対し、一切の責任を負わないものとする。

(損害賠償)

第13条 利用者は、故意又は過失により共用設備等を滅失し、又は損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、本学の責に帰すべき事由による場合は、この限りでない。

(秘密の保持)

第14条 本学及び利用者は、共用設備等の利用に当たり知り得た相手方の技術上及び営業上の情報について秘密を保持し、事前に相手方の書面による同意を得た場合を除き、第三者に開示してはならない。

(知的財産権)

第15条 共用設備等の利用の結果生じた知的財産権の帰属、取扱い等については、当該事案の内容に鑑み、利用者（本学の教員及び学生を除く。）が所属する大学又は研究機関、企業等と協議の上、決定するものとする。

(データの取扱い等)

第 16 条 本学は、共用設備等の利用により得られたデータの品質を保証しない。

- 2 利用者（本学の教員及び学生を除く。）は、原則として、共用設備等の利用により得られたデータを、本学名を使用して公表することはできない。
- 3 前項の規定にかかわらず、利用者が本学名を使用してデータを公表することを希望する場合は、文書により公表内容及び方法等を明らかにしてセンター長に申請の上、許可を得なければならない。
- 4 前項により本学名を使用してデータを外部へ公表したことに伴い、本学が損害を受けた場合は、利用者及び利用者の所属機関がその責任を負うものとする。

(事務)

第 17 条 共用設備等の利用に関する事務は、研究支援・社会連携グループが行う。

(補則)

第 18 条 この規程に定めるもののほか、共用設備等の利用に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、2020年 1月23日から施行する。

この規程（改正）は、2021年7月27日から施行する。

【様式第1号】

受付番号： _____

イノベーション創生センター研究設備及び機器の利用申請書

提出日

西暦	年	月	日
----	---	---	---

関西大学イノベーション創生センターの設備等の利用について、下記のとおり申請しますので、承認願います。
 なお、利用に際しては、関西大学イノベーション創生センター研究設備及び機器の共同利用に関する取扱規程その他の関係規則等を遵守します。

利用責任者 (※利用料支払いの 責任を負う方をご記 入ください)	所属学部		資格	
	氏名	印		
	E-mail		内線	

利用者 (※欄が足りない場 合は、お手数ですが 任意様式に記入し、 本申請書と合わせ てご提出ください。)	所属学部		資格又は学籍	
	氏名		フリガナ	
	E-mail		連絡先番号	
	所属学部		資格又は学籍	
	氏名		フリガナ	
	E-mail		連絡先番号	
	所属学部		資格又は学籍	
	氏名		フリガナ	
	E-mail		連絡先番号	

利用設備等	※設備等貸与料金表の設備等名を記載ください。			
	設備・機器名			
利用形態	設備利用 ・ 委託利用			

目的 (研究課題)							
研究の概要							
利用開始日	西暦		年		月		日

※利用承認および利用システムの有効期限は当年度末日となります。翌年度も利用を希望される場合は、改めて申請書をご提出ください。

※太枠内の各項目についてご記入ください。

請求書送付先 又は 振替元研究費	所属学部		資格	
	氏名			
	E-mail		内線	
	振替元研究費名		備考	

※申請書内容に変更が生じた場合には、速やかにイノベーション創生センター事務室までご連絡ください。

上記設備等について利用を (承認 ・ 不承認) する。

(不承認理由： _____)

年 月 日

確 認 欄		
承認	グループ長	担当者

イノベーション創生センター研究設備及び機器の利用申請書

提出日

西暦	年	月	日
----	---	---	---

関西大学イノベーション創生センターの設備等の利用について、下記のとおり申請しますので、承認願います。
 なお、利用に際しては、関西大学イノベーション創生センター研究設備及び機器の共同利用に関する取扱規程その他の関係規則等を遵守します。

利用責任者 (※利用料支払いの 責任を負う方をご記 入ください)	所属機関		部署・役職	
	住所	〒 _____		
	氏名	印	フリガナ	
	E-mail		TEL	

利用者 (※欄が足りない場 合は、お手数ですが 任意様式に記入し、 本申請書と合わせ てご提出ください。)	所属機関		部署・役職	
	氏名		フリガナ	
	E-mail		連絡先電話番号	
	所属機関		部署・役職	
	氏名		フリガナ	
	E-mail		連絡先電話番号	
	所属機関		部署・役職	
	氏名		フリガナ	
	E-mail		連絡先電話番号	

利用設備等	※設備貸与料金表の設備等名を記載ください。		
	設備・機器名		
利用形態	設備利用 ・ 委託利用		

目的 (研究課題)				
研究の概要				
利用開始日	西暦	年	月	日

※利用承認および利用システムの有効期限は当年度末日となります。翌年度も利用を希望される場合は、改めて申請書をご提出ください。

請求書送付先	所属機関		部署・役職	
	住所	〒 _____		
	担当者氏名		フリガナ	
	E-mail		TEL	

太枠内の各項目についてご記入ください。
 ※申請書内容に変更が生じた場合には、速やかにイノベーション創生センター事務室までご連絡ください。

上記設備等について利用を (承認 ・ 不承認) する。

(不承認理由： _____)

年 月 日

確 認 欄		
承認	グループ長	担当者

イノベーション創生センター研究設備及び機器の利用報告書

提出日

西暦	年	月	日
----	---	---	---

関西大学イノベーション創生センターの設備等について、下記のとおり利用いたしました。

利用責任者 (※利用料支払いの 責任を負う方をご記 入ください)	所属学部/機関		資格/役職	
	氏名	印		
	E-mail		電話または内線	

利用設備等	※設備等貸与料金表の設備等名を記載ください。			
	設備・機器名			
利用形態	設備利用 ・ 委託利用			

利用日	利用時間	利用者	備考	研究室確認者

※太枠内の各項目についてご記入ください。

装置管理 研究室 代表者確認欄	上記利用報告について、確認いたしました。			
	所属学部		資格	
	氏名		備考	

※研究室代表者確認後、イノベーション創生センター事務室へご提出ください。

確 認 欄		
承認	グループ長	担当者